

こたえ

「険」を書こう

基礎 ⑩

険

11画

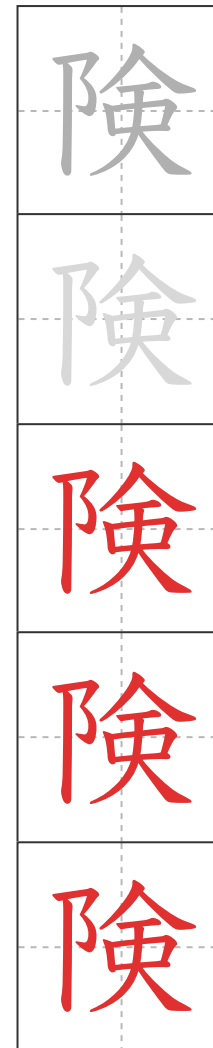
部首 阝
(こざとへん)

音 ケン

訓 けわ (しい)

意味 けわしい。あぶない。

1 書き順をたしかめて、5回書こう。



2 言葉と例文を読もう。★の言葉をなぞって、書こう。

★ 険しい けわしい 「険しい山道。」

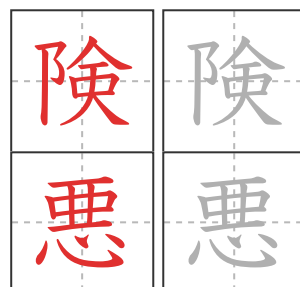
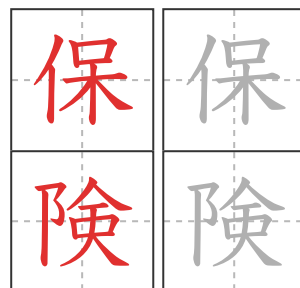
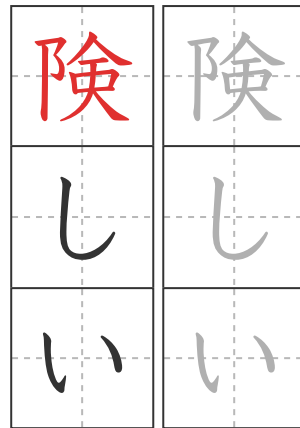
★ 保険 ほけん 「保険に入る。」

★ 険悪 けんあく 「険悪な空気。」

けわしい

ほけん

けんあく



3 「険」を使って、文を作ろう。

けがに備えて保険に入った。

おうちの方へ

- 「険」は11画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。